

平成 29 年度 生活美学ワークショップ

「高齢者への音楽療法の紹介と導入－楽器を使ったグループアプローチ－」

本年度の生活美学ワークショップでは、米国ヴァージニア州立ラドフォード大学准教授であり、全米公認音楽療法士 MT-BC、音楽療法博士の Patricia Winter 先生をお招きし、「高齢者への音楽療法の紹介と導入－楽器を使ったグループアプローチ」と題し、楽器を使ったワークショップを開催いたしました。

講師

Patricia Winter 氏

(米国ヴァージニア州立ラドフォード大学准教授、全米公認音楽療法士 MT-BC、音楽療法博士)

アシスタント

Anthony Peter Kaseoru 氏 (米国ヴァージニア州立ラドフォード大学院生)

通訳

武田 倫衣子氏 (宝塚大学看護学部非常勤講師 全米公認音楽療法士 MT-BC)

テーマ

「高齢者への音楽療法の紹介と導入－楽器を使ったグループアプローチ－」

講演日

2017 年 7 月 10 日 (月) 14:00～17:00 受付 13:30～

場所

武庫川女子大学 学術研究交流館 IR-101

※駐車場はございませんので、公共の交通機関でお越しください。

最寄駅：阪神「鳴尾」駅 南へ徒歩 5 分

定員

70 名 (申込不要)

参加費

無料

内容

高齢者から子どもまで多岐にわたる音楽療法の実績をもつ講師により、コミュニケーションを促すグループ音楽療法アプローチを体験しながら学ぶワークショップです。

本ワークショップでは、高齢者への音楽療法の概要と意義について紹介し、

多様な打楽器を用いたワークを通じてグループダイナミクスを体験します。

楽器経験を問わず、どなたも楽しみながら体験することができます。

音楽療法や保健・医療・福祉・教育など様々な現場において音楽を活用されたい方や、

関心をお持ちの方はどなたもご参加いただけます。

※楽器は当所にて準備します。

申し込み

申込不要・参加費無料

お問い合わせ先

TEL:0798-67-1291

【講師プロフィール】

米国ペンシルバニア州立テンプル大学 音楽療法博士課程修了。

精神病、アルツハイマー病や急性期病棟の患者をはじめ、

自閉症スペクトラム、聴覚障害児者、言語障害児など幅広く対象とした音楽療法の実績を持つ。



Patricia Winter 先生



ワークショップの様子

平成二十九年 武庫川女子大学 生活美学研究所 生活美学ワークショップ

7月 10日 MONDAY

高齢者への音楽療法の紹介と導入

— 楽器を使ったグループアプローチ —

講師: Patricia Winter
(米国 ペンシルバニア州立テンプル大学准教授、全米公認音楽療法士 MT-BC、音楽療法学博士)

高齢者から子どもまで多岐にわたる音楽療法の実績をもつ講師により、コミュニケーションを促すグループ音楽療法アプローチを体験しながら学ぶワークショップです。本ワークショップでは、高齢者への音楽療法の概要と意義について紹介し、多様な打楽器を用いたワークを通じてグループダイナミクスを体験します。楽器経験を問わず、どなたも楽しみながら体験することができます。音楽療法や保健・医療・福祉・教育など様々な現場において音楽を活用されたい方や、関心をお持ちの方はどなたもご参加いただけます。打楽器は当所にて準備します。